

USB シリアルドライバー インストールガイド

リリースバージョン:1.9

ドライバーバージョン:2.1.6.17

サポートする機器: Xenon1900, Xenon1902, 4600g, 4800p, 3800g, 4600r, 4800i, 3800i, 4800dr, 4206
2020 ベース(4820, 3820 用), QC890, 5180 & 5110 エリアイメジャー,
MS7820 Solaris, MS7600 Horizon, MS3580 QuantumT, MS7120 Orbit, MS7180 OrbitCG,
MS3780 Fusion, MS2420 Stratos, MS2421 Stratos, MS2422 Stratos, MS2430 Stratos,
MS2431 Stratos, MS2320 StratosH, MS2321 StratosH, MS2322 StratosH, MS2122 StratosE,
MS4980 Vuquest, MS4984 Vuquest, MS7580 Genesis, MS9520 Voyager, MS9521 Voyager,
MS9540 VoyagerCG, MS9541 VoyagerCG, MS9535 VoyagerBT, MS9590 VoyagerGS,
MS9590i VoyagerGS, MS9591i VoyagerGS,

サポートする動作環境:

Windows7 - 32bit 版及び、64bit 版

WindowsXP - 32bit 版及び、64bit 版

以下もサポートしますが、WHQL(Windows Hardware Quality Labs)認定ではありません。

Windows Vista - 32bit 版及び、64bit 版

Windows2000

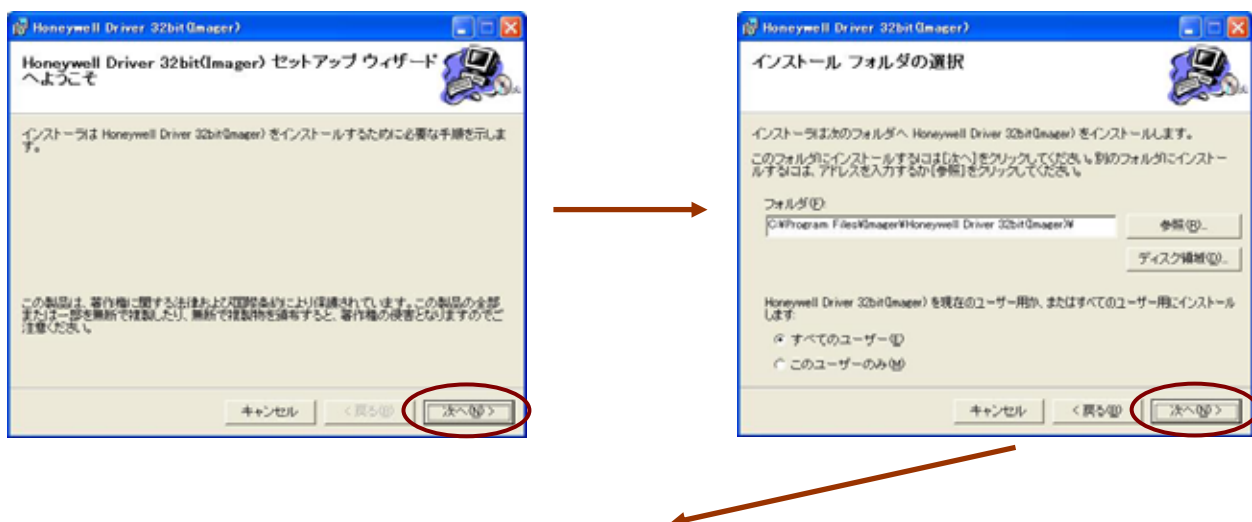
USB シリアルドライバーをインストールするには

- 1.既にインストールされている Honeywell USB シリアルドライバーをアンインストールしてください。
- 2.ドライバファイル setupXX.exe を実行していただき、画面に従ってインストールを行って下さい。

- ・ setup32.exe 32 ビットオペレーティングシステムへのインストール用
- ・ setup64.exe 64 ビットオペレーティングシステムへのインストール用

ご注意:

Windows Vista もしくは、Windows7 にインストールする場合は、アドミニストレータ権限が必要になります。





3. サポートされている機器を接続してください。ドライバーが自動でインストールされます。

USB シリアルドライバーをアンインストールするには

1. ドライバファイル setupXX.exe を実行して、画面に従ってアンインストールを行って下さい。

- ・ setup32.exe 32 ビットオペレーティングシステムへのアンインストール用
- ・ setup64.exe 64 ビットオペレーティングシステムへのアンインストール用

ご注意:

Windows Vista もしくは、Windows7 でのアンインストールは、アドミニストレータ権限が必要になります。



既知の問題

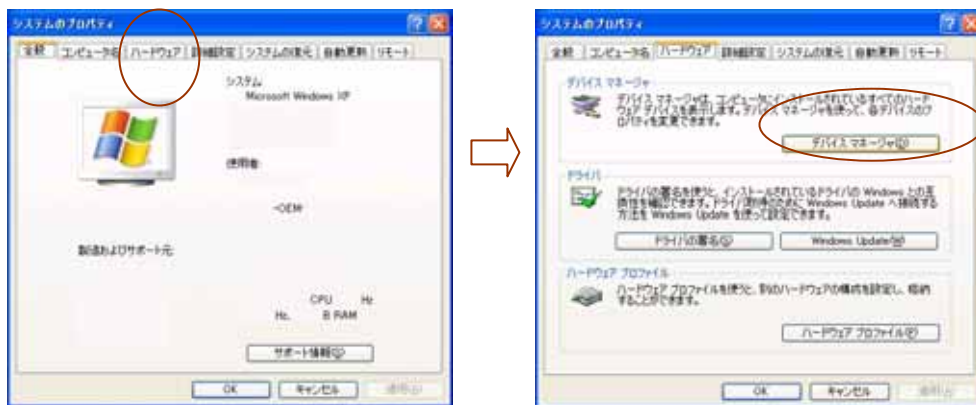
- ・ 「Force COM port feature」が有効になっている時、インストール直後は、ポートは COM 番号を得ることができません。次のドライバーが開始される時に付加されます。
- ・ WindowsXP SP2 を使用している場合、サスペンドから復帰する時にブルー画面が発生する場合があります。WindowsXP SP3 もしくは、Windows の Hot Fix 949483 を適用してください。
<http://support.microsoft.com/hotfix/KBHotfix.aspx?kbnm=949483&kbIn=en-us>
- ・ Windows2000 上で、最初にバーコードをスキャンしてもデータが送信されません。これは 2000 の USB スタックに起因します。Windows2000 はサポートを終了しており、Microsoft 社がこのバグ修正をする事は期待できません。

COMポート番号の確認、設定方法(Force COM Port)

1. スタートボタンをクリックし、コントロールパネルをクリックしてください。
2. プリンタとその他のハードウェアをクリックし、システムをクリックしてください。



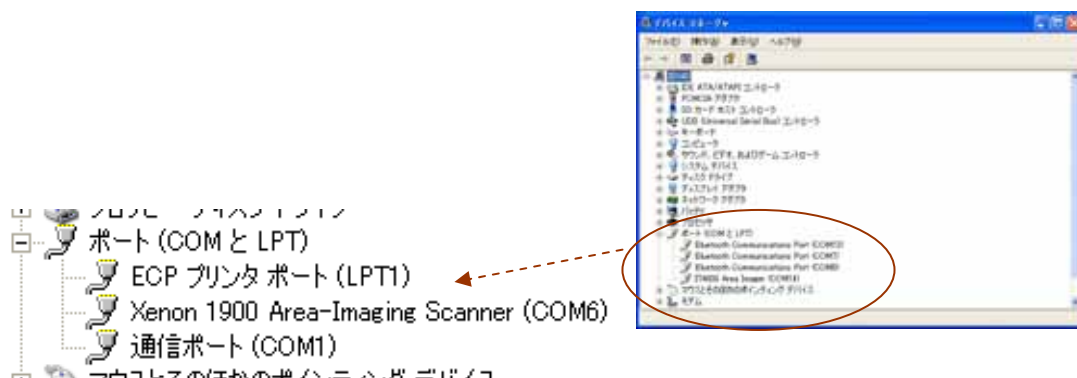
3. ハードウェアのタブをクリックし、デバイスマネージャをクリックしてください。



4. 「ポート(COMとLPT)」の左にある **+** をクリックすると下にツリー状にCOMポート番号などの情報が表示されます。

「Xenon 1900 Area-Imaging Scanner (COMx)」のxがCOMポートの番号です。

製品名



設定方法(Force COM Port) COMポート番号確認の続き

Force COM Port の設定では、Windows 標準の COM ポートの自動割り当てに影響されずに設定された COM ポート番号で割り振ることが可能です。
以下 2 種類の設定が可能です。

PID based list

最大で4つのCOMポート番号をPID番号(デバイスID)と機器単位に紐付け、割り当て設定が行えます。

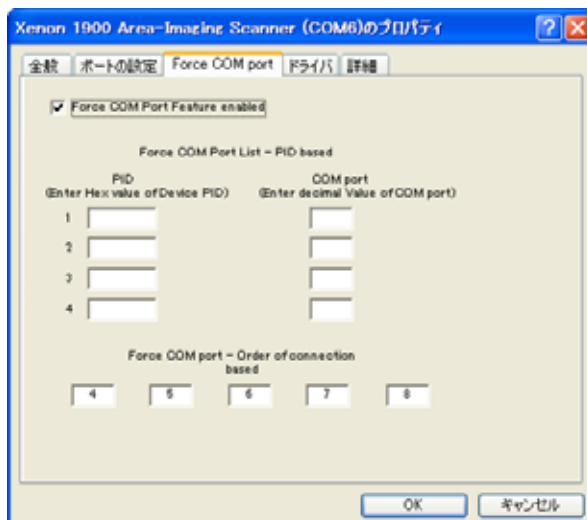
Order of connection based list

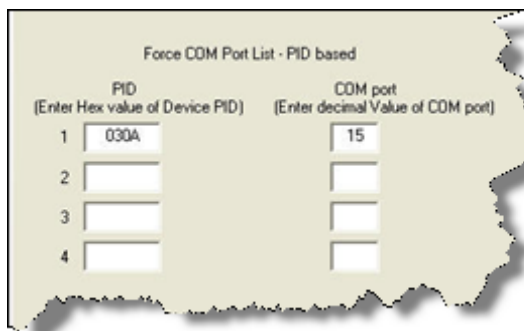
最大で5つのCOMポート番号を挿入されたデバイスの順に割り当て設定が行えます。

- 設定する「ポート(COMとLPT)」を右クリックし、プロパティからプロパティ画面より「Force COM port」のタブをクリックします。「Force COM Port Feature enabled」にチェックを入れることで、Force COM port 設定が利用できるようになります。



- 「PID based list」もしくは「Order of connection based list」に設定値を入力し OK をクリックしてください。



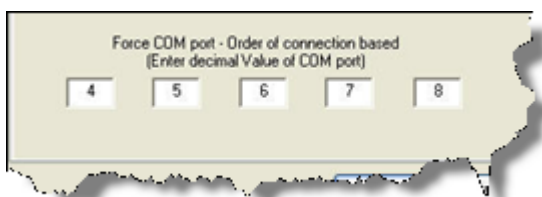
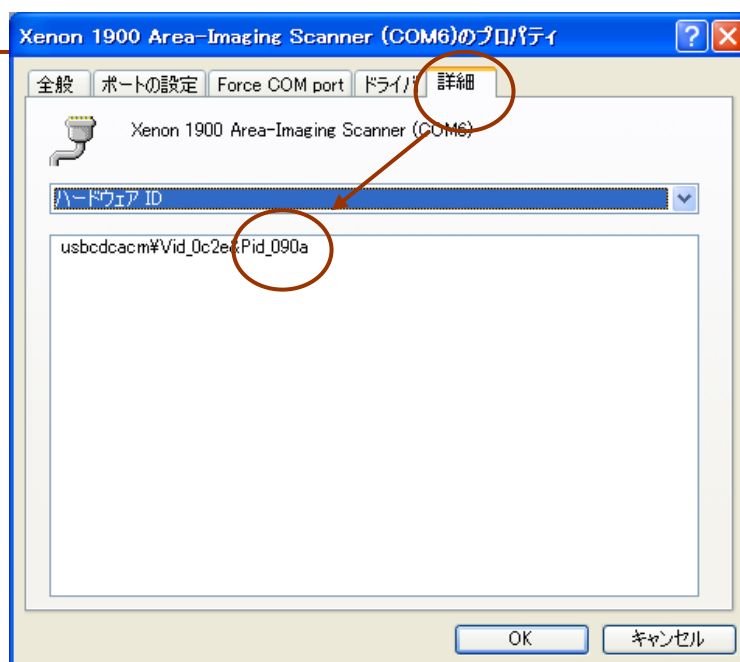


PID based list

PID のリストに 4 桁の HEX コードで設定してください。

COM port のリストに割り当てたい COM ポート番号を設定してください。

PID は、下記より”Pid_”以降の 4 桁になります。



Order of connection based list

左より順に割り当てさせたい COM ポート番号を設定してください。

初期値は、4 8 で設定されています。